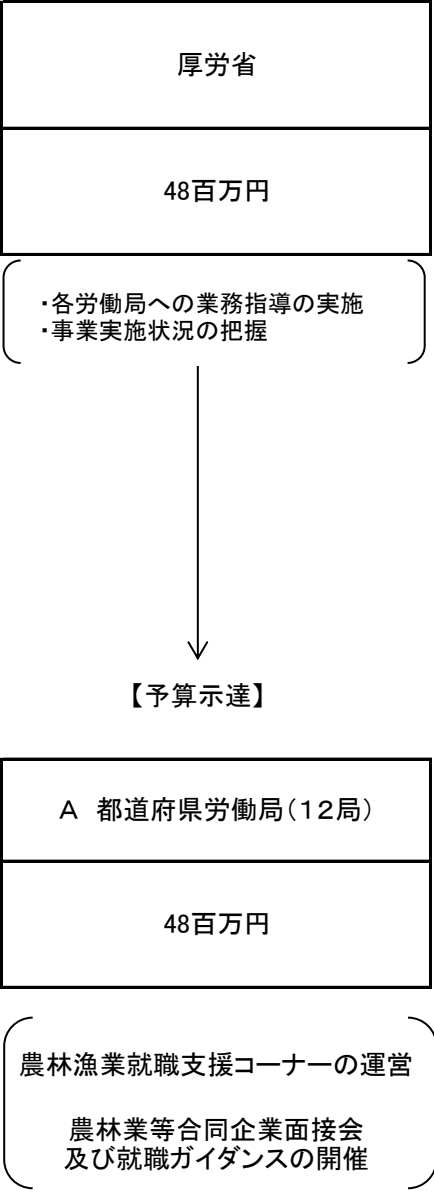


事業番号										511	
平成25年行政事業レビューシート (厚生労働省)											
事業名		農林業等就職促進支援事業費(復興関連事業)			担当部局庁		職業安定局			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度		平成11年度			担当課室		農山村雇用対策室			農山村雇用対策室長 佐藤 俊彦	
会計区分		一般会計 労働保険特別会計雇用勘定			政策・施策名		Ⅳ－2－1 地域、中小企業、産業の特性に応じ、雇用の創出及び雇用の安定を図ること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)		雇用保険法第62条第1項第5号			関係する計画、通知等		—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		農林漁業への就業を希望する者に対して、農林漁業の求人情報や各種関連情報の提供、職業相談・紹介等を農林水産省等との連携の下に行うことにより、農林漁業への就業を促進することを目的とする。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)		各都道府県1カ所の公共職業安定所に、農林漁業の求人情報や各種関連情報の提供、職業相談・紹介、新規就農相談センター等へのあっせん等の支援を行う「農林漁業就職支援コーナー」を設置し、農林漁業への多様な就業希望に応えることとする。また、農林漁業合同企業面接会及び就職ガイダンスを開催する。 被災地(青森、岩手、宮城、福島、茨城)及び被災者多数受入地(山形、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、新潟)の就職支援ナビゲーターを拡充、「農林漁業就職支援コーナー」の体制強化する。									
実施方法		■直接実施 □委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他									
予算額・執行額 (単位:百万円)				22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求			
		予算 の 状 況	当初予算			52					
			補正予算		27						
			繰越し等								
			計		27	52					
			執行額		9	48					
			執行率(%)		33%	92%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標				単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)	
		農林漁業就職支援コーナー(就農等支援コーナー)の利用者数に占める紹介就職件数と自営就農支援機関へのあっせん件数(目標:35%以上) ※復興分対象者を峻別することは困難であるため、実績についてはレビュー番号505と同様の実績を記載。			成果実績	%	—	45	45		
					達成度	%		129	129		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標				単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
		農林漁業就職支援コーナーの利用者数(15,957人以上) ※復興分対象者を峻別することは困難であるため、実績についてはレビュー番号505と同様の実績を記載			活動実績 (当初見込み)	人	—	19,384	20,780 (15,957人)	—	
単位当たりコスト		(13,512円/利用者1人あたり)			算出根拠	事業費:280,392千円(復興関連事業分47,749千円が含まれる。) 農林漁業就職支援コーナー利用者数:20,780人 ※復興分対象者を峻別することは困難であるため、レビュー番号505と同様の算出としている。					
平成25・26年度予算内訳	費目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由						
計											

事業所管部局による点検						
	項 目			評 価	評価に関する説明	
国 必 費 投 入 の	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			○	被災した多くの農林漁業者が離職を余儀なくされており、農林漁業への就業支援のニーズは高く、優先度が高い事業である。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	ハローワークの全国ネットワークの職業紹介機能が不可欠なため、国が実施すべきである。	
	明確な政策目的（成果目標）の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			－		
事 業 の 効 率 性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			－		
	受益者との負担関係は妥当であるか。			－		
	単位当たりコストの水準は妥当か。			○	23年度より利用者数が増加しており、単位あたりコストは削減されている。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			－		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○	職業相談員の経費及び農林漁業求職者の就業促進に係る経費に限定されている。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）			－		
事 業 の 有 効 性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			－		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			○	成果目標を達成している。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			－		
重 複 排 除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 （役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）			－		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点 検 結 果	本事業は平成24年度で廃止。 平成24年度については、事業の成果目標を達成しており、一定の効率性が確保された執行がなされている。					
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
－		－				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
－		－				
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	－	平成23年	－	平成24年	1009

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



費目・使途
（「資金の流れ」に
おいてブロックご
とに最大の金額
が支出されている
者について記載
する。費目と使途
の双方で実情が
分かるように記
載）

A.都道府県労働局（青森労働局）			E.		
費 目	使 途	金 額 （百万円）	費 目	使 途	金 額 （百万円）
相談員経費	就職支援ナビゲーターに対する謝金等	4			
計		4	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 （百万円）	費 目	使 途	金 額 （百万円）
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 （百万円）	費 目	使 途	金 額 （百万円）
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 （百万円）	費 目	使 途	金 額 （百万円）
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	青森労働局	農林漁業への就業希望者に対する農林漁業求人情報や各種関連情報の提供、 職業相談・紹介等	4	—	—
2	岩手労働局	農林漁業への就業希望者に対する農林漁業求人情報や各種関連情報の提供、 職業相談・紹介等	4	—	—
3	宮城労働局	農林漁業への就業希望者に対する農林漁業求人情報や各種関連情報の提供、 職業相談・紹介等	4	—	—
4	山形労働局	農林漁業への就業希望者に対する農林漁業求人情報や各種関連情報の提供、 職業相談・紹介等	4	—	—
5	福島労働局	農林漁業への就業希望者に対する農林漁業求人情報や各種関連情報の提供、 職業相談・紹介等	4	—	—
6	茨城労働局	農林漁業への就業希望者に対する農林漁業求人情報や各種関連情報の提供、 職業相談・紹介等	4	—	—
7	栃木労働局	農林漁業への就業希望者に対する農林漁業求人情報や各種関連情報の提供、 職業相談・紹介等	4	—	—
8	群馬労働局	農林漁業への就業希望者に対する農林漁業求人情報や各種関連情報の提供、 職業相談・紹介等	4	—	—
9	埼玉労働局	農林漁業への就業希望者に対する農林漁業求人情報や各種関連情報の提供、 職業相談・紹介等	4	—	—
10	千葉労働局	農林漁業への就業希望者に対する農林漁業求人情報や各種関連情報の提供、 職業相談・紹介等	4	—	—

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					